

J P法ソフトを使っていると、注目した銘柄をまとめて保存できないか？という疑問がでてくると思います。

注目した銘柄を登録したい、これは「ユーザー銘柄管理」で出来ます。

注目銘柄はシートとして保存されます。シートという言葉は便宜上使っています。他の言葉、例えば注目銘柄グループといったほうが分かりやすいかもしれません。

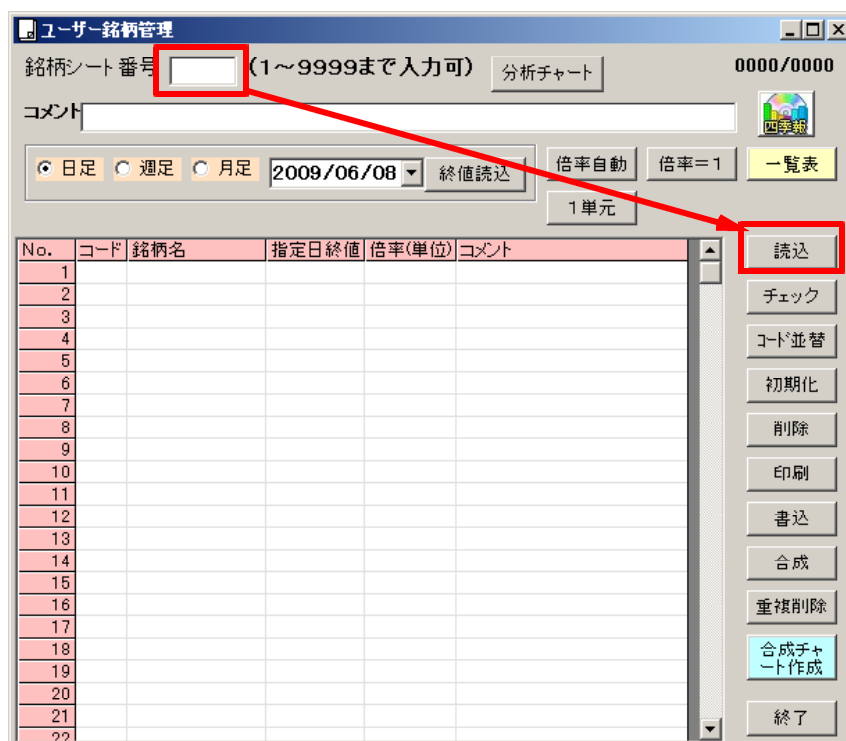
例えば、1番シート(グループ)には買い銘柄、2番シート(グループ)には売り銘柄といった具合です。

今回は、一番簡単に登録できる手順を解説したいと思います。

登録の手順解説

銘柄シート番号を入力します。今回は例として1番としました。

「読込」をクリックします。

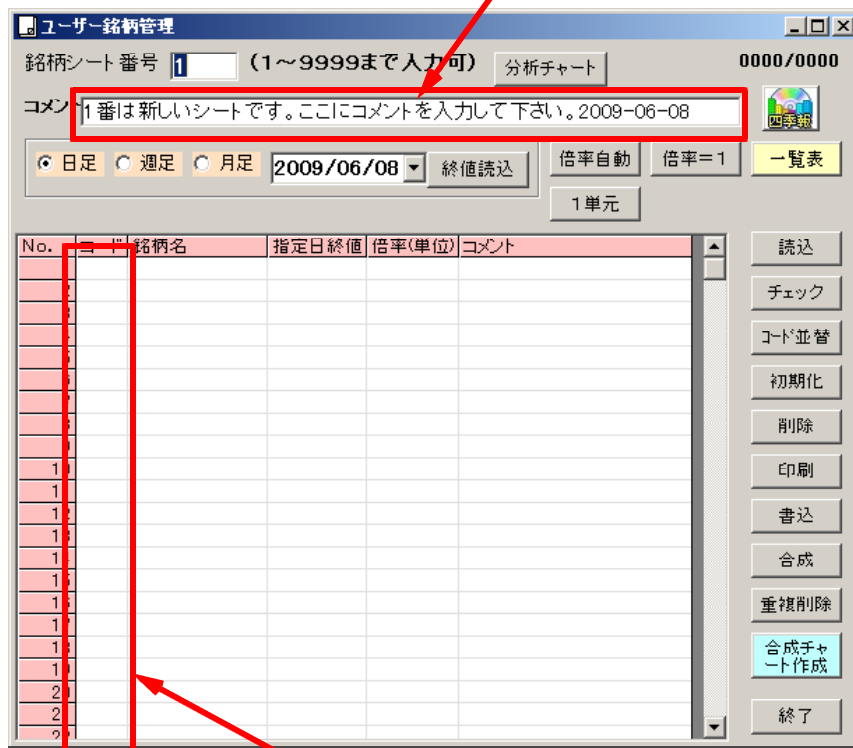


ここまでの手順で既に登録したシートかどうかを確認できます。

この確認手順をすることにより、上書きを防ぎます。

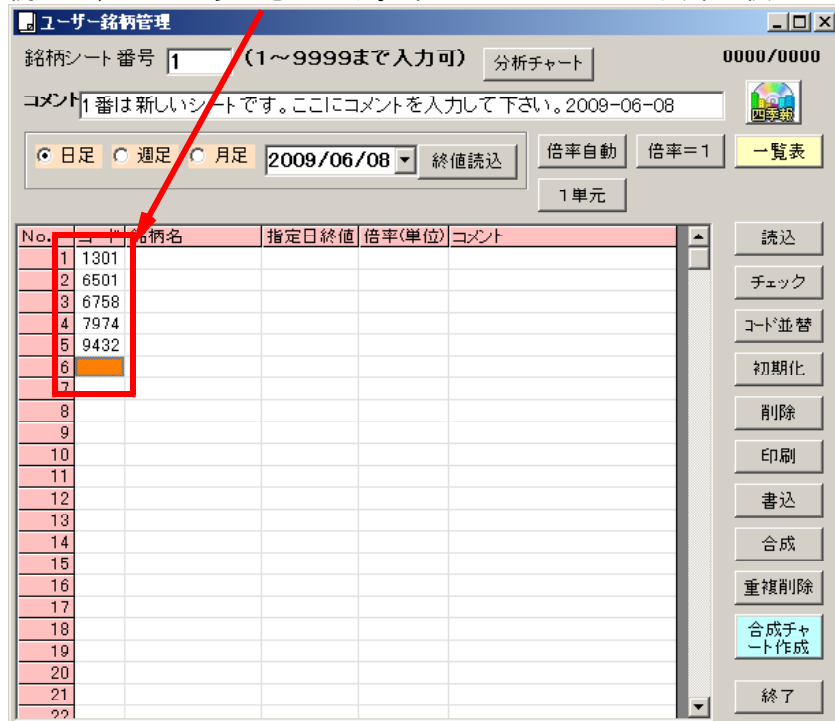
大切な注目銘柄グループ(シート)を以前作った場合、その番号に上書きされ、以前の銘柄が消えてしまうことを防ぎます。

コメント欄にこのように表示されれば、新しいシートです。まだ1番シートは作成されていません。

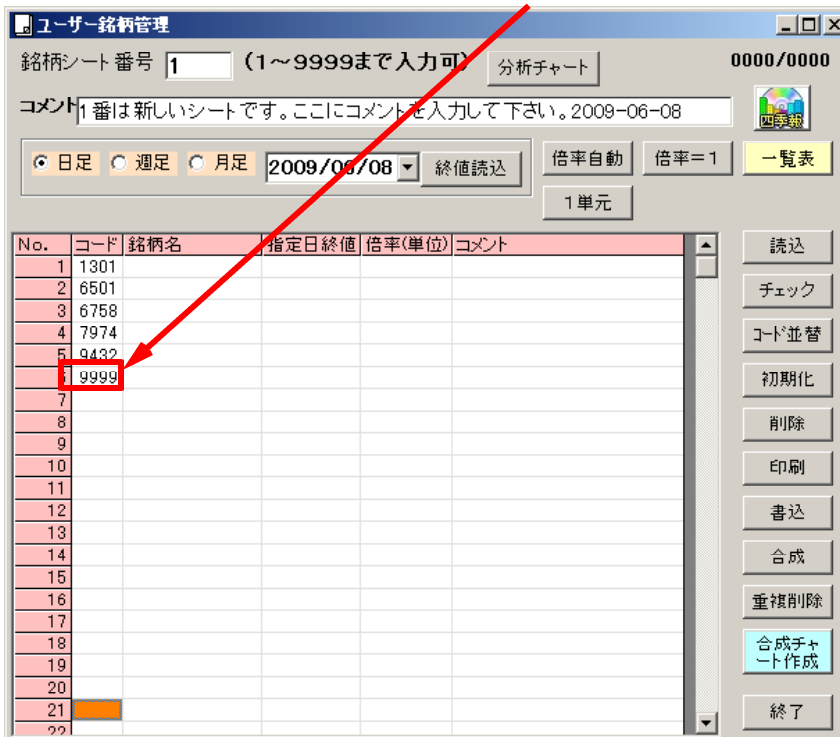


銘柄登録の方法は、この列へ下に向かって銘柄コードを入力していきます。

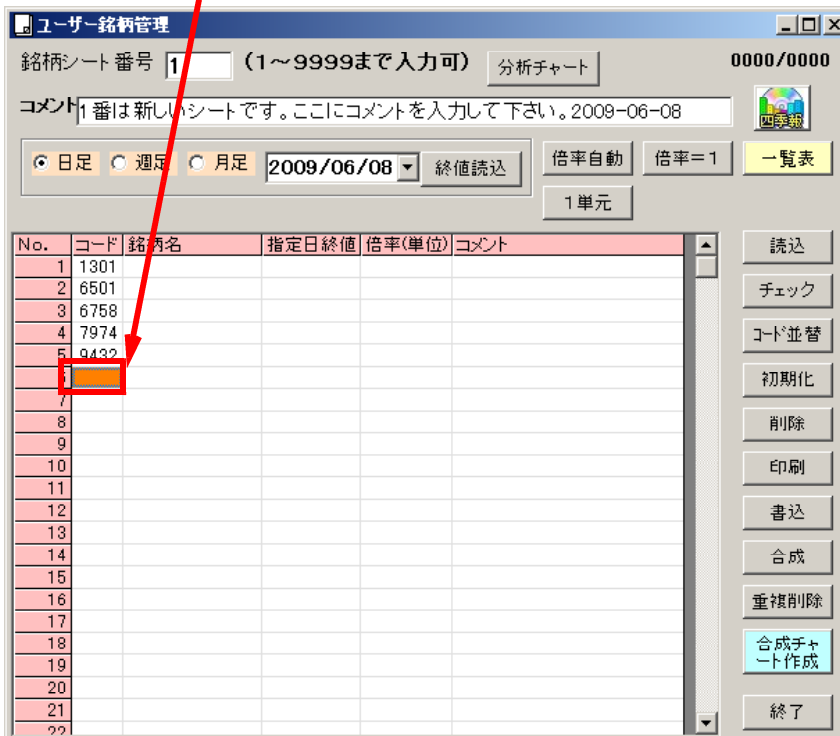
例えば、このような感じです。下へはキーボードの矢印を使います。()



入力を間違えた場合は、間違えた銘柄コードにカーソルを合わせ、



[Delete]キーで消します。

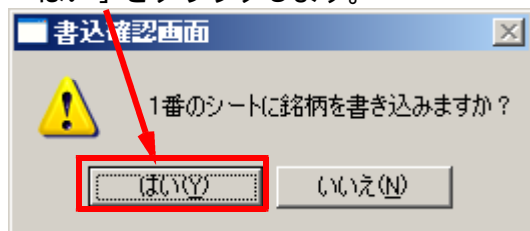


銘柄コードが消えました。

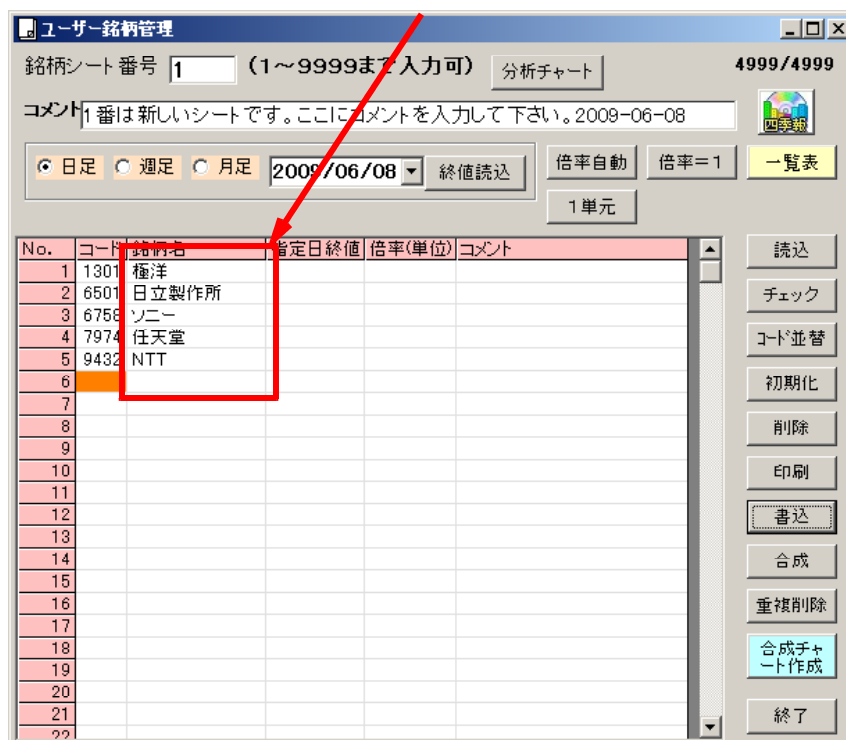
銘柄コードの入力が終わったら、次は書き込み（シートの保存）です。

画面右列にある「書込」をクリックします。以下のようなメッセージが表示されます。

「はい」をクリックします。



以下のように表示されます。銘柄名に社名が入ってきます。



ここまでの手順で1番シートに注目銘柄の5つが登録できました。

それでは、本当に登録出来たのか、確認してみましょう。

一度「ユーザー銘柄管理」を閉じて（終了をクリック）、再度「ユーザー銘柄管理」をクリックします。

銘柄シート番号に「1」と入力して「読込」をクリックします。

ユーザー銘柄管理

銘柄シート番号 (1~9999まで入力可) 分析チャート 0000/0000

コメント

日足 週足 月足 2009/06/08 終値読込 倍率自動 倍率=1 一覧表

1単元

No.	コード	銘柄名	指定日終値	倍率(単位)	コメント
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					

読込

チェック

コード並替

初期化

削除

印刷

書込

合成

重複削除

合成チャート作成

終了

以下のように表示されます。登録が確認できました。

ユーザー銘柄管理

銘柄シート番号 (1~9999まで入力可) 分析チャート 0000/0000

コメント 1番は新しいシートです。ここにコメントを入力して下さい。2009-06-08

日足 週足 月足 2009/06/08 終値読込 倍率自動 倍率=1 一覧表

1単元

No.	コード	銘柄名	指定日終値	倍率(単位)	コメント
1	1301	極洋	0	0.00	
2	6501	日立製作所	0	0.00	
3	6758	ソニー	0	0.00	
4	7974	任天堂	0	0.00	
5	9432	NTT	0	0.00	
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					

読込

チェック

コード並替

初期化

削除

印刷

書込

合成

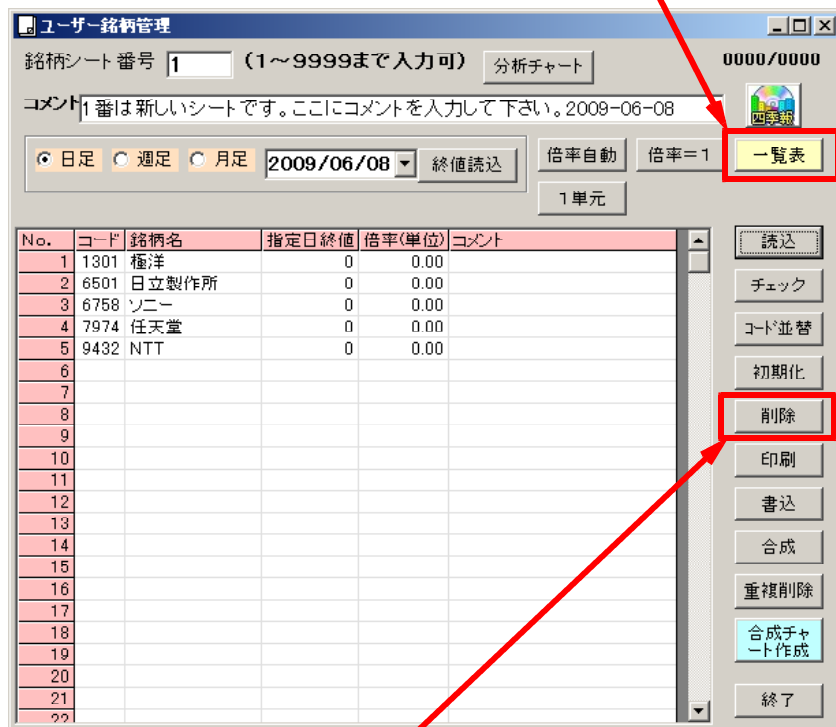
重複削除

合成チャート作成

終了

いくつかのグループ（シート）を作成したい場合は、上述の手順を繰り返します。

今まで作成済みの注目銘柄グループ（シート）を確認するには「一覧表」をクリックしてください。

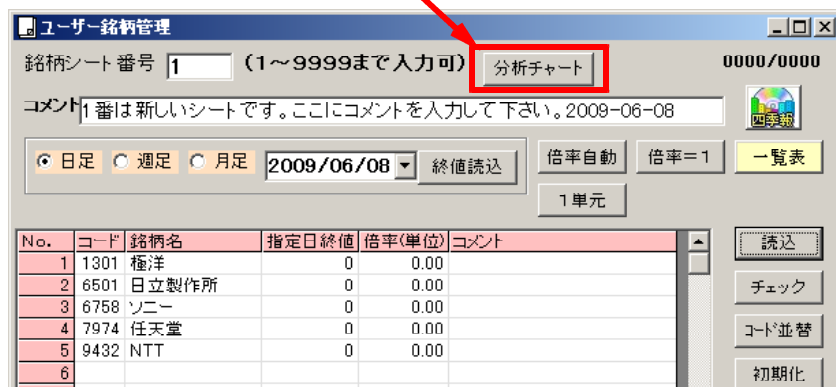


シートを削除する場合は「削除」をクリックしてください。

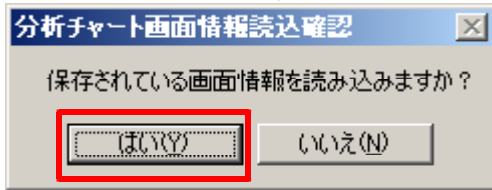
その他の機能 チャート表示

では、この5銘柄を順番にチャート表示させて見たい場合はどうすればよいのでしょうか？

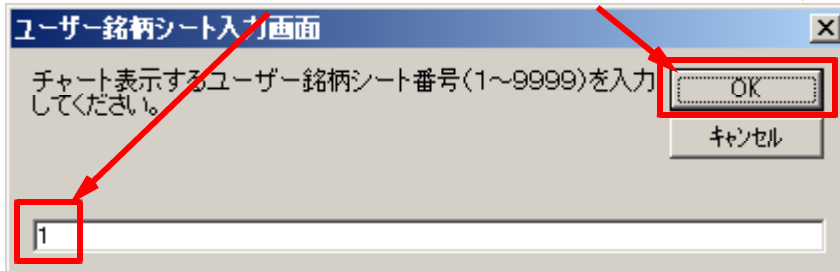
それは、「分析チャート」をクリックします。



以下の画面となります。「はい」をクリックします。



「1」となっていることを確認して「OK」をクリックします。



最初の銘柄が表示されました。「次銘柄」をクリックすると順次見られます。



その他、「ユーザー銘柄管理」には、シート同士をくっつける「合成」機能、重複した銘柄を削除する機能、「ユーザー銘柄合成」と対で使う倍率の項目などが備わっております。詳細は下記サイトをご覧ください。

「ユーザー銘柄管理」の解説ページ

<http://www.neuralnet.co.jp/user/manual/1/page025.htm>